

金城大学短期大学部



学長 加藤 博

金城大学短期大学部は、1976(昭和51)年に幼児教育科及び美術科の2学科で開学し、現在では、幼児教育学科、美術学科、ビジネス実務学科及び留学生別科を設置しています。専門分野の異なる学科から構成されていますが、全体として調和のとれた明るく活気のある短期大学です。

手づくりによるきめ細かい教育を実践し、専門的な知識・技能の学修やさまざまな資格の取得支援に加え、学外活動等を通じた視野の広い柔軟な思考力や、職業的・社会的な自立に向けた汎用的な力の育成にも努めています。幼児教育学科の「KINJO特化」、美術学科の「公開オーディション」、ビジネス実務学科の「カフェテリア履修」など、それぞれの学科には特徴的な学習プログラムを用意し、また教員や学生の学科間交流も盛んに行っています。

最近では地域の行政や産業界だけでなく、他大学や高等学校との連携にも力を入れ、幅広い地域連携活動を展開しつつあります。特に2023(令和5)年度は、サークル活動に端を発する取組が、白山市をはじめ近隣の高等学校・小学校・幼稚園、食堂の業者、地元農家の方等との連携により、広く地域を巻き込んだ活動に発展しました。これまで積み上げてきた歴史と伝統を重んじ、地域に密着した短期大学として、今後よりいっそう地域社会の多様なニーズに対応できる教育研究活動を推進していきます。

設立の理念

手づくりの温かさをもった教育
金城から地球を歩こう

目的及び使命

教育基本法及び学校教育法に則り、建学の精神を基本理念として、専門的な知識技能を修得させ、円満な人格と豊かな情操を養い、もって社会に貢献できる心身ともに健全なる人物を養成し、併せて有能な職業人としての資質を養うことを目的とする。(金城大学短期大学部学則第1条)



沿革

1976(昭和51)年	金城短期大学(幼児教育科・美術科)を開学
1984(昭和59)年	秘書科を設置 台湾・国立台湾芸術大学と姉妹校協定を締結
1986(昭和61)年	米国・ミズーリ州のコロンビア大学と姉妹校協定を締結
1988(昭和63)年	米国・オハイオ州のハイデルベルグ大学と姉妹校協定を締結
1989(平成元年)	台湾の私立遠東工業専科学校と姉妹校協定を締結
1991(平成3)年	幼児教育科を幼児教育学科に、美術科を美術学科に、 秘書科を秘書学科にそれぞれ名称変更
1995(平成7)年	幼児教育学科と秘書学科を男女共学とし、全学科共学とする。
1998(平成10)年	幼児教育学科専攻科福祉専攻を設置
1999(平成11)年	中国の蘇州市職業大学と姉妹校協定を締結
2000(平成12)年	金城大学短期大学部に名称変更
2001(平成13)年	秘書学科をビジネス実務学科に名称変更
2004(平成16)年	留学生別科を設置 中国の無錫科技職業学院と学術交流協定を締結
2015(平成27)年	嘉悦大学と大学間連携協定を締結
2016(平成28)年	幼児教育学科専攻科福祉専攻を廃止
2018(平成30)年	金沢工業大学及び国際高等専門学校と教育・研究協力協定を締結 金沢市近郊私立大学等の特色化推進プラットフォーム形成に関する連携協定を締結 石川県と防災分野における連携に関する協定を締結
2020(令和2)年	中国の上海健康医学院と教育学術交流協定を締結 第一生命保険と包括連携協定を締結
2021(令和3)年	イオンモール白山と産学連携協力に関する協定を締結



学生数

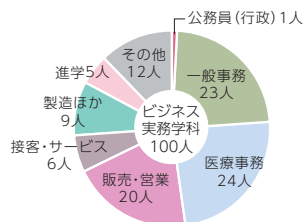
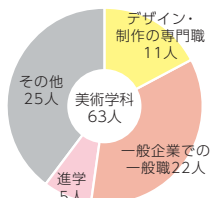
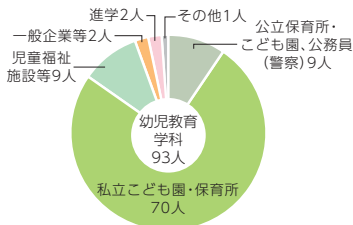
2024(令和6)年5月1日現在

学科等	入学定員	令和6年度 収容定員	学生数	留学生数 (内数)	学年別学生数		男/女 (%)
					1年次	2年次	
幼児教育学科	90	240	148	0	81	67	3/97
美術学科	65	130	135	0	65	70	17/83
ビジネス実務学科	95	230	198	1	114	84	10/90
小計	250	600	481	1	260	221	10/90
留学生別科	20	20	13	13	13	-	46/54
合計	270	620	494	14	273	221	11/89

令和5年度卒業生の進路

2024(令和6)年5月1日現在

卒業者数累計(令和5年度を含む。)16,353人



Topics

2023(令和5)年度～2024(令和6)年5月

- 「畑サークル」の取組が発展し、白山市、石川県立翠星高等学校、白山市立松陽小学校、金城大学附属西南幼稚園、食堂の業者、地元農家の方等との連携により、作物栽培だけでなく地産地消や食育を学ぶ活動を展開し、その内容は、「食」について考える国民活動「ニッポンフードシフト」に紹介されました。
- 美術学科において4年ぶりに海外研修を実施しました。訪問先は韓国であり、学生23人が参加して海外のアート作品や文化に触れ、異文化探究を深めました。
- 幼児教育学科の特徴的なカリキュラム「特別強化プログラム KINJO特化」を全面的にリニューアルし、2024年度入学生から、こどものあそびに焦点を当てた「こどものあそび探究」をスタートさせました。
- ビジネス実務学科において、2023年度にスタートしたデジタルコミュニケーションコースが2年目を迎え、10人を超える入学者がありました。
- 留学生募集を新規展開した結果、留学生別科に13人、ビジネス実務学科に1人(いずれもネパールからの留学生)が入学し、国際交流が活性化しました。

